

カナダ 穀物

カナダ小麦局ニュースレター

2006年第1号

2005年度の 収穫概況

2005年度西部カナダでは湿った条件下での収穫のため、昨年に引き続き小麦、デュラムおよび大麦に品質の低下が引き起こされました。品質低下はデュラム小麦よりも、春小麦と大麦に顕著に見られます。しかし、春小麦と大麦の品質が平均を大幅に下回ったといっても、2004年度と比べると良い結果となりました。

全ての予想生産高は昨年を大幅に超えるもので、これはもう少しで記録的といえるほどの収穫があったためです。

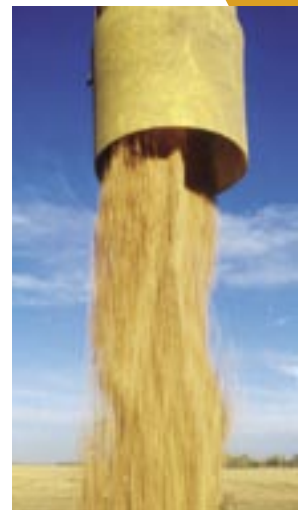
非常に恵まれた条件の成長期の後、8月下旬から収穫が困難になりました。アルバータ州南部からサスカチュワン州東北部にかけて雨が降り続き、8月最後の週と9月最初の2週間は異常に雨の多い天候となりました。最も雨の多かった地域では、作物の一部の等級が低下しました。これに比べ、プレーリー南部における天候は良好で、マニトバ州とサスカチュワン州南部では9月末までにほとんどの農作物

が収穫を完了しました。アルバータ州とサスカチュワン州北部の収穫作業は11月までずれ込み、11月1日時点で全体に対する収穫の割合は約95%でした。

品質については、2005年度の収穫作物の品質は2004年度よりは高いものですが、長期平均を大きく下回りました。主にプレーリー南部で栽培された作物(例えばデュラム)は平均に近い品質となりましたが、北部で多く生産された作物(例えば大麦)は標準品質をはるかに下回るものとなりました。品質の点で懸念されているのは、主に硝子粒(HVK)のレベル、褪色、うどん粉病による等級の格下げです。

カナダ統計局の最近の推定では、西部カナダ産小麦の総生産高は2,480万トンとされています。春小麦の生産高は1,840万トン、デュラム小麦は590万トンと予想されています。大麦の生産高は1,170万トンに達するものと推定されています。全ての予想生産高は昨年を大幅に超えるもので、これはもう少しで記録的といえるほどの収穫があったためです。

カナダ・ウェスタン・レッド・スプリング(CWRS)とデュラム小麦のタンパク質含有率はいずれも昨年とほぼ同じですが、過去5年間の平均より低く、これは2005年における成育条件が非常に良かったためです。大部分の地域で作物へのストレスは最小限で、比較的低いタンパク質含有量という結果につながりました。■



類に分けられていますが、それぞれ種皮の色と穀粒の形態による異なった組み合わせが特定されています。これは「Kernel Visual Distinguishability (KVD: 穀粒の視覚による品種区別可能性)」と呼ばれています。小麦が農場からプライマリーエレベーターを通過してカナダ国内や世界中の顧客へと移動していく際、穀物検査官が小麦の種類を直ちに識別できるよう、この視覚による差違ははっきりしたものでなければなりません。これら8種類の小麦が輸送され流通機構を通過していく間、小麦種類が混ざらないよう完全に分離しておくことは可能であり、バイヤーが均一な最終使用時の特性を持つ小麦を受け取ることを確実にします。

全て的小麦出荷物に、カナダ政府からの穀物品質第三者保証であるCGC最終認証状が添付されます。



等級付けシステム

カナダ穀物委員会 (CGC) が単独で執行しているカナダの厳しい等級付けシステムは世界で最高のもので評価されています。カナダの等級分類システムでは重要な特性の最大許容範囲が設定されているので、機能性や清潔さ、また病気、有害種子、その他有害な要因がないかどうかを確実に識別できるようになっています。同様に、カナダ産穀物は全て輸出される前にターミナルで精選されるため「商業規格を満たす清潔度」のレベルに達しています。精選工程は

輸出前に穀物から挟雑物が確実に除去されるよう行われます。

等級基準の変更が必要になった場合、CWBまたはCGCを通して顧客から直接フィードバックが得られるようになっています。これは、カナダ産小麦の等級の格付け要因は常に顧客のニーズに関連したものであり、ニーズを反映していることを意味します。

カナダからCGCの公式等級を持つ穀物を購入した場合、穀物特性の保証を得るため、追加的な契約仕様書を求める必要はありません。穀物の等級を決定する要素と等級の許容範囲は、最終使用時の機能性に対するプラスの効果に焦点を当てて開発されています。全ての出荷物に、カナダ政府からの穀物品質第三者保証であるCGC最終認証状が添付されます。

均一性

西部カナダの地理的条件とマーケティング構造は、穀物が輸出積出地点に達するまでに、異なる地域で生産された同一等級の穀物を混合するという輸送および取扱システムの構築に大きく寄与しています。また、カナダの輸出ターミナルへ輸送される全ての種類の穀物は、等級ごとに分けられます。このため、地域によるばらつきが最小限に抑えられるとともに、同一ロット内の穀物の均一性と、同一等級のロット間の均一性が確保されます。

貨物船への積込みが行われている間、全ての小麦の積荷は等級ごとに設定されているCGC公式輸出標準仕様に合っているか、またはそれを超えていることを保証するために継続的に検査が行われます。

品質の均一性はまた登録システムによっても確保されています。このシステムの厳しい品質必要条件のため、滅多に新品種が登録されることはなく、全ての品種は現行の基準を満たすものでなければなりません。製粉歩留り、小麦粉の灰分、タンパク質含量、グルテン

次ページへ続く...



等級基準の変更が必要になった場合、CWBまたはCGCを通して顧客から直接フィードバックが得られるようになっています。これは、西部カナダ産小麦の等級の格付け要因は常に顧客のニーズに関連したものであり、ニーズを反映していることを意味します。

良いアイデア



むかしから即席麺は忙しいご家庭で重宝されてきましたが、中南米のEmpresas Carozzi SA社は多忙な現代人のためにさらに選択の幅を広げようとしています。

Pasta para Unoは手間をかけずに食事をすませようとする消費者向けに作られた新しいインスタント食品です。パスタ愛好者はもうパスタをゆでる時間待っている必要はありません - Pasta para Uno はプラスチックのカップにお湯を注ぎ、5分待つだけで出来上がりです。

4億5,000万米ドルを超える総売上高を持つEmpresas Carozzi SA社は、中南米最大の食品複合企業の一つで、その製品はパスタ、チョコレート、クッキーおよび小麦粉など各部門2,000種類以上にわたっています。

同社はチリ、ペルーおよびアルゼンチンに製造工場を擁し、従業員は4,000人を超え、世界30カ国以上の国々で製品が販売されています。

西部カナダ産穀物： 確かな品質

西部カナダは世界の最高品質の小麦を生産する産地の一つとして高い国際的評価を得ています。カナダ小麦局（CWB）を通して購入される小麦の品質は、次の4つの要素に基づいた厳格なシステムによって確保されています：品種登録と機能的特性、等級付け、均一性、および清潔さと安全性。

品種登録と機能的特性

西部カナダ産小麦の品質確保の基盤は、小麦の各種類の品種登録に対する厳しい規制です。一つの小麦の品種が西部カナダにおいて生産される品種として登録される前に、最終使用時の特性、栽培特性および耐病特性について注意深い評価審査を経なければなりません。各小麦種類（例えばカナダ・ウェスタン・レッド・スプリング：CWRS）はいずれも、他と異なる明確な機能的特性があります。登録に値するとされる前の最後の三年間、新品種の小麦は各小麦栽培地域で耕作され、一連の作物特性試験が行われます。新品種候補の小麦は品質、栽培特性および耐病特性の全ての面において現行の標準品種と比較され、規定の特性と大きく異なったところがある場合は認可されません。

この厳格な品種規制は各小麦種類内の品種の機能的特性を均一に保ち、お客様にご満足いただけるようにするためです。一つの種類に登録されている品種は全て非常に近似した最終使用時の特性を持ち、出荷小麦の加工品質は年によってまたは積荷によってばらつくことのない均一性を保っています。これは西部カナダの様々に異なった生育環境で毎年大量に生産されているCWRSなどの小麦種類にとって重要なことです。ある種のCWRS品種は特定地域での栽培に適応したものですが、この登録



システムはその品種がその他の地域で生産される他の品種と同等の特性を持っていることを保証します。このため、最終使用時の特性にほとんどまたは全く影響を及ぼすことなく、広大な地域から集荷された小麦をブレンドすることができます。

このことは全ての小麦種類について言えることです。より優れたグルテン強度などの顕著な品質改善が見られる新品種が開発された場合、従来のものに取って替わり新たな基準品種となります。このようにして年によって品質が大きく変動することなく、次第に小麦種類の品質改善が行われていくのです。

同様に、小麦の新品種は小麦種類選別に使用される視覚による区別基準に合うものでなければなりません。西部カナダ産の小麦は8種

前ページからの続き...

カナダ小麦局経営陣を ご紹介します...

特性、フォーリングナンバー、パン生地を作るときの水量、パン容積、またはその他いずれの品質基準に関しても、製粉業者は単に用途にかなった小麦種類と製粉等級のカナダ産小麦を購入するだけで、機能的特性を容易に予測することができます。

清潔さと安全性

西部カナダ産小麦は世界中でその清潔さが証明されています。流通の第一段階と輸出段階で行われる厳格な等級検定と精選工程は、バイヤーが代価を支払ったものを確実に受け取ることができるようにするためです。過剰な挟雑物の除去は健康と安全面に問題を起す可能性があるばかりでなく、精選設備の運転とメンテナンスには高いコストがかかるため、これは製粉業者にとり大きなメリットです。また、挟雑物のない小麦は高い製粉歩留りにもつながります。

穀物の安全性も高品質確保のための重要な要素です。冬が寒いカナダでは、他の輸出国と比較して、害虫駆除のための農薬の使用を大幅に低減することができます。CGCは残留化学物質、マイコトキシンおよび微量元素を絶え間なく監視しており、出荷穀物が最も厳しく設定された許容量に合うことを確実にしています。

この4つの基盤は、西部カナダ産穀物が世界で最も安全であることを顧客に保証するためものです。■



Adrian Measner最高経営責任者から謹んでCWBの新しい経営陣をご紹介します。当経営陣は農業生産者主導の役員会が作成するCWB戦略計画の遂行の任にあたります。



Ward Weisensel
最高執行責任者



Laurel Repski
人事担当副社長



Margaret Redmond
最高戦略責任者兼コーポレート・サービス責任者



Graham Paul
最高情報責任者



Brita Chell
最高財務責任者



Deanna Allen
農業生産者リレーションズ及び広報担当副社長

カナダ農業生産者主導のCWBは世界最大の小麦大麦販売機関です。カナダ最大の輸出機関の一つとして、本拠をウィニペグに置き世界70カ国以上へ穀物を販売しています。マーケティングコストを差し引いた全売上収益がプレーリー地域の農業生産者に還元されています。

カナダの農業生産者は穀物の世界的動向の最先端にあります。

YEARS / ANS
1935 ~ 2005

『カナダ穀物』は、カナダ小麦局（CWB）発行の出版物です。『カナダ穀物』は、カナダの穀物販売制度や、CWBの動向、その他カナダ西部産小麦・大麦の販売に関する情報を、アジア太平洋地域の穀物業界パートナーにお知らせしています。

読者からの質問または意見は下記までお送りください：

Linda Deger, 編集担当, The Canadian Wheat Board, P.O. Box 816 Station Main, Winnipeg, Manitoba, Canada, R3C 2P5
電話：(204) 983-8620, ファックス：(204) 983-4678, linda_deger@cwbc.ca